

問1 日本の財政における「公共事業関係費」の1990年代から2020年にかけての推移と、その背景に関する説明として最も適切なものはどれですか。
。（2023年 京都府公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 国の借金である国債の利子を支払うために必要な経費であるため、発行残高の増加とともに急激に増大している。 | 2. 地方自治体間の財政格差を是正する目的があるため、都市部から地方への人口移動に合わせて2010年代以降に急増した。 | 3. 1990年代後半に景気対策として増額された後、2000年代には財政再建を目指す方針から減少に転じ、その後は低い水準で推移している。 | 4. 高齢化の進展に伴い、介護や医療への支出を増やす必要があるため、1990年代から一貫して増加し続けている。 |
|--|---|--|---|

問2 アフリカ州の自然環境や社会的な特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 （2017年 京都府公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. アフリカ大陸の多くの国々は、第一次世界大戦直後の講和会議によって植民地支配から一斉に独立を果たした。 | 2. アフリカ州は全域が熱帯雨林に覆われており、宗教的な違いよりも伝統的な部族社会の文化が全土で均一に保たれている。 | 3. 大陸北部には世界最大のサハラ砂漠が広がり、乾燥した気候に適応した生活とともに、イスラム教を信仰する人々が多く見られる。 | 4. 大陸には世界で最も人口が多い国があり、アジア・太平洋地域の経済協力枠組みであるAPECの主要な加盟国となっている。 |
|---|--|--|--|

問3 明治時代、井上馨外務大臣を中心に行われた外交政策において、日本が欧米諸国との不平等条約を改正するために、日本の文明化を誇示する目的で建設された洋風建築の名前として正しいものはどれですか。 （2020年 京都府公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|-------------|--------|----------|
| 1. 富岡製糸場 | 2. 旧札幌道庁本庁舎 | 3. 鹿鳴館 | 4. ニコライ堂 |
|----------|-------------|--------|----------|

問4 1973年の第4次中東戦争をきっかけに発生した石油危機（オイル・ショック）により、世界経済は深刻な混乱に陥りました。この経済危機への対策を協議するため、1975年にフランスの呼びかけで始まった、日本を含む先進国の首脳が集まる会議の名称を何といいますか。 （2017年 京都府公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------|-----------|---------------|-----------|
| 1. サミット（主要国首脳会議） | 2. 国際連合総会 | 3. アジア・アフリカ会議 | 4. 南北首脳会談 |
|------------------|-----------|---------------|-----------|

問5 1917年前後のロシアの動向と、それに関連する歴史的事項の組み合わせとして適切なものはどれか。 （2017年 京都府公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. ロシア革命の勃発により、革命政府はドイツと単独講和を結んで第一次世界大戦から離脱した。 | 2. 第一次世界大戦が終結した直後、物資の余剰による好景気が背景となって社会主義運動が沈静化した。 | 3. ロシア革命の影響を受けた日本は、ロシアの領土を保全するために、連合国の一員としてシベリアに経済援助を行った。 | 4. 専制政治を維持するために、ロシア皇帝はアメリカ合衆国の経済支援を受けて民衆の不満を解消しようとした。 |
|--|---|---|---|

問6 世界の「環境・科学技術」をテーマにした学習において、国別のインターネット普及率の変化を時系列で示した統計資料を活用して考察を行うこととしました。この資料が示す通信情報技術の進歩と、それに伴う現代社会の変化について述べた文として、最も適切なものはどれかを選びなさい。 （2017年 京都府公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. インターネット普及率の高まりは、日本銀行が景気変動に合わせて行う金融政策の内容によってのみ決定されるようになった。 | 2. 通信情報技術の向上により、国境を越えた膨大な情報のやり取りが瞬時に可能となり、経済や文化のグローバル化を加速させた。 | 3. 地球温暖化などの環境問題を解決するため、すべての国でインターネットの利用時間を制限する国際的な条約が義務付けられた。 | 4. 通信インフラの整備が遅れている地域ほど、情報の入手が容易になるため、先進国との経済格差が完全に解消された。 |
|--|---|---|--|

問7 バナナの国際的な流通において、エクアドルが果たしている役割やその特徴を説明したものとして、背景や統計的背景を踏まえて最も適切なものはどれですか。 （2022年 京都府公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 生産量は世界第1位であるが、人口急増に伴う国内需要の高まりにより、輸出量は年々減少傾向にある。 | 2. 中継貿易の拠点として、近隣諸国で生産されたバナナを加工して再輸出することで、高い輸出額を維持している。 | 3. 自国の広大な土地を利用して輸出用バナナのプランテーション農業を発展させ、世界市場の4分の1を超える輸出シェアを誇っている。 | 4. アジア諸国への輸出に特化しており、フィリピンの生産量を上回るために国家主導で増産を行っている。 |
|--|--|--|--|

問8 室町時代の文化において、銀閣の東求堂同仁齋に代表される、障子や畳、備え付けの机（付書院）を配置し、質素ながら機能的な美しさを示した建築様式について、正しい説明を選びなさい。 （2026年 京都府公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 大規模な寝殿を中心に、池のある庭園を設けた貴族好みの寝殿造である。 | 2. 禅宗の様式を取り入れて完成した、床の間などが特徴の書院造である。 | 3. 厚い土壁で建物を囲い、火災や盗難から家財を守るための蔵造りである。 | 4. 大陸の影響を強く受けた大仏様（天竺様）と呼ばれる豪壮な様式である。 |
|--------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|

問9 オセアニア州に属するオーストラリアなどの国々が、日本や中国、アメリカなどとともに参加し、地域全体の経済的な結びつきを強めることを目的としている組織（APEC）の正式名称として正しいものを選びなさい。 （2018年 京都府公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------|------------|---------|-----------------|
| 1. 東南アジア諸国連合 | 2. 石油輸出国機構 | 3. 欧州連合 | 4. アジア太平洋経済協力会議 |
|--------------|------------|---------|-----------------|

問10 2018年のフランスにおける産業別就業者数の統計によると、総就業者数3033万人のうち、第1次産業が占める割合は2.5パーセントとなっています。このデータから読み取れるフランスの産業構造の現状について、正しい説明はどれですか。 （2025年 京都府公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 第1次産業の就業者数は100万人を下回っており、農業や林業などの占める割合が非常に低い。 | 2. 第1次産業の就業者数は100万人を超えており、先進国の中でも農業従事者が極めて多い。 | 3. 第1次産業の就業者数は100万人を超えており、食料自給率の高さから第3次産業を上回る規模となっている。 | 4. 第1次産業の就業者数は100万人を下回っているが、建設業などの工業部門がこの中に含まれている。 |
|---|---|--|--|

問11 1970年代における日本と中国の関係およびアジアの経済背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 （2026年 京都府公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 1990年代のインドのように、田中角栄は中国のIT産業を成長させることを目的として、IT技術の共同開発を柱とした日中国交正常化を実現した。 | 2. 田中角栄内閣が日中共同声明に署名したことで外交関係が安定し、その後の中国が経済政策を転換して「世界の工場」と呼ばれる発展を遂げる一助となった。 | 3. サンフランシスコ平和条約の締結と同時に、田中角栄は中国との間で平和条約を結び、東アジアにおける安全保障体制を確立させた。 | 4. 1960年代に自動車の大量生産技術が確立されたことを受け、田中角栄は中国に対して自動車の輸出を拡大するための日中共同声明に署名した。 |
|--|--|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 1990年代後半に景気対策として増額された後、2000年代には財政再建を目指す方針から減少に転じ、その後は低い水準で推移している。	公共事業関係費は、景気を下支える手段として1990年代に多く支出されましたが、深刻な財政赤字を解消するために2000年代から削減が進められました。選択肢にある「一貫して増加している」のは社会保障関係費、「国債の利子を支払うための経費」は国債費の説明です。公共事業は社会資本（インフラ）の整備を目的としたものであり、その予算推移は国の経済政策や財政状況を強く反映しています。
問2	答え 3 大陸北部には世界最大のサハラ砂漠が広がり、乾燥した気候に適応した生活とともに、イスラム教を信仰する人々が多く見られる。	アフリカ大陸北部に広がる世界最大のサハラ砂漠周辺では、厳しい乾燥気候に対応した生活様式が営まれています。また、歴史的にアラブ文化の影響を強く受けてきたため、イスラム教が広く普及しているのが大きな特徴です。なお、アフリカの多くの国が独立したのは1960年の「アフリカの年」を中心とした時期であり、APEC（アジア太平洋経済協力会議）は環太平洋地域の枠組みであるためアフリカ諸国は加盟していません。
問3	答え 3 鹿鳴館	明治政府にとって、幕末に結ばれた領事裁判権の容認や関税自主権の欠如といった不平等条約の改正は、独立国家としての地位を確立するための悲願でした。当時の外務大臣である井上馨は、日本の法制度や生活習慣が欧米に引けを取らないことを示す「欧化政策」を推進し、その象徴として建設されたのが鹿鳴館です。ここでは連日のように欧米の外交官を招いた舞踏会が開催されました。
問4	答え 1 サミット（主要国首脳会議）	1970年代の石油危機による世界的な経済不況を受け、先進工業国の首脳が直接対話して協調を図る場として、1975年に第1回会議が開催されました。当初はフランス、イギリス、西ドイツ、アメリカ、日本、イタリアの6カ国で始まり、現在は経済だけでなく政治や社会問題も議論される重要な国際会議となっています。
問5	答え 1 ロシア革命の勃発により、革命政府はドイツと単独講和を結んで第一次世界大戦から離脱した。	ロシア革命によって成立した新政権は、革命の遂行を優先するために、当時戦っていたドイツと講和条約を結んで第一次世界大戦から離脱した。この背景には、戦争の継続が民衆をさらに疲弊させ、革命の維持を困難にするという判断があった。なお、世界恐慌（1929年）はこの時期より後の出来事であり、ロシア革命時の混乱とは異なる文脈である。
問6	答え 2 通信情報技術の向上により、国境を越えた膨大な情報のやり取りが瞬時に可能となり、経済や文化のグローバル化を加速させた。	20世紀後半からの通信情報技術（ICT）の急速な発展は、世界中の人々がリアルタイムで情報を共有することを可能にしました。これにより、ヒト・モノ・カネ・情報が国境を越えて活発に移動するグローバル化が進展しました。選択肢にある日本銀行の金融政策や難民問題、環境規制による利用制限などは、インターネット普及率の推移の主な要因や直接的な結果とは言えません。
問7	答え 3 自国の広大な土地を利用して輸出用バナナのプランテーション農業を発展させ、世界市場の4分の1を超える輸出シェアを誇っている。	エクアドルでは、低地の熱帯気候を活かした大規模なプランテーションで輸出用のバナナが栽培されています。2016年の統計では世界全体の輸出量2064万トンのうち約597万トンを1カ国で供給しており、国際市場において極めて高い支配力を持っています。生産量だけでなく、その多くが輸出に向けられている点がこの国の農業の大きな特徴です。
問8	答え 2 禅宗の様式を取り入れて完成した、床の間などが特徴の書院造である。	室町時代、特に東山文化の時期には、武士の力や禅宗の精神性が文化に強く反映されました。東求堂同仁斎には、書斎としての機能を持つ「付書院」や、掛け軸などを飾る「床の間」が備えられており、これらが現代の日本家屋の原形となりました。寝殿造は平安時代の貴族の様式、蔵造りは江戸時代以降の商家などで見られる様式です。
問9	答え 4 アジア太平洋経済協力会議	アジア太平洋経済協力会議（APEC）は、太平洋を囲むオセアニア州、アジア州、北米、南米の国や地域が参加する協力枠組みです。オセアニア州の主要国であるオーストラリアやニュージーランドは、地理的・経済的に密接な関係にあるアジア諸国との貿易や投資の自由化を推進するために、この組織で重要な役割を果たしています。
問10	答え 1 第1次産業の就業者数は100万人を下回っており、農業や林業などの占める割合が非常に低い。	フランスの総就業者数3033万人の2.5パーセントを計算すると約75.8万人となり、実数で100万人を下回っていることがわかります。先進国では産業の高度化が進んでいるため、農業、林業、漁業からなる第1次産業の就業者の割合は低くなるのが一般的です。なお、建設業は第2次産業に分類されるため、第1次産業には含まれません。
問11	答え 2 田中角栄内閣が日中共同声明に署名したことで外交関係が安定し、その後の中国が経済政策を転換して「世界の工場」と呼ばれる発展を遂げる一助となった。	田中角栄による1972年の日中国交正常化は、長らく途絶えていた両国の外交ルートを復活させた画期的な出来事でした。これが呼び水となり、1970年代後半からの中国の「改革・開放」政策による経済発展、ひいては「世界の工場」と呼ばれるまでの成長を支える国際環境が整いました。1960年代の大量生産は日本の高度経済成長の特徴であり、IT産業の急成長は1990年代のインドに見られる特徴です。